

防火対象物使用開始届出書

記載例

①

湯沢雄勝広域市町村圏組合 消防署長 様		届出年月日 年 月 日	
使用しようとする者 (法人等の場合代表)		届出者 住所 (連絡先 氏名)	
所在地	秋田県〇〇〇〇丁目〇番地〇号		連絡先〇〇〇〇(〇〇)〇〇〇〇
名称	〇〇〇〇〇〇	主要用途	店舗、飲食店、学校、作業所、事業所
建築確認年月日	〇年 〇月 〇日	建築確認番号	第 〇〇〇 号
※消防同意年月日	年 月 日	※消防同意番号	第 号
工事着手 年月日	年 月 日	工事完了 (予定)年月日	年月日
		使用開始 (予定)年月日	〇年〇月〇日
他の法令による 許 認 可	障害者自立支援法第〇条の許可 ※消防法以外の法令で許認可を受けている場合に記入してください。		
敷地面積	〇, 〇〇〇㎡	建築面積	〇, 〇〇〇㎡
		延面積	〇, 〇〇〇㎡
従業員数	〇〇人	公開時間又 は従業員時間	〇:〇〇~〇〇:〇〇 (土、日除く)
屋外消火栓、動力 消防ポンプ、消防 用水の概要	左記消防用設備等がある場合に記入してください。		
そ の 他 必 要 な 事 項			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

防火対象物棟別概要(第号)	用途	店舗、作業所、学校 など		構造	鉄骨造、木造 など			
	種類 階別	床面積 m ²	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
1階	〇〇〇	店舗	消火器	自動火災報知設備				
2階	〇〇〇	店舗	消火器	自動火災報知設備	救助袋			
階								
階								
階								
階								
計	〇,〇〇〇							

各階ごとに設置されている消防用設備等を記入してください。

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第2号(イ)防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図、消防用設備等及び特殊消防用設備等の設計図書(消火器具、避難器具等の配置図を含む。)を添付すること。